

1月の果実の見通し

令和元年12月27日現在
山形県東京事務所

品目	区分 主産地	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		販売見通し
		前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
りんご類	青森 長野 山形 ほか	6024	95%	5983	289	高い～平 年並み	294	103	1.7%	年明けからは青森県産貯蔵品中心の販売。 青森県産の入荷量は、8月の高温の影響等で 生産量が当初見込みを下回り、貯蔵量も少 なく、前年と比べて減少の見込み。輸出向 けの動きは鈍く、上位等級品の引き合いは それほど強くないものの、入荷量減少のた め年内から40玉の引き合いが強く、価格は 前年よりやや高い見込み。
いちご類	栃木 福岡 静岡 佐賀 ほか	3839	95%	3649	1473	高い	1463	-	-	12月上旬の日照量が少なく、各産地とも生 育の遅れが生じ、クリスマス需要期を前に 出荷量は伸び悩んでいる。 年末年始の主力商材である栃木県産「とち おとめ」は平年並みの出荷量は見込めな い。 静岡県産「紅ほっぺ」は台風の影響で定植 がずれたため増加の見込み。 「とちおとめ」「あまおう」等は1月20日以 降から増加する見込み。
キウイ	和歌山 福岡 愛媛 ほか	620	120%	680	470	安い～平 年並み	476	2	0.3%	国産の「ハイワード」中心の販売。前年産 は小玉傾向であったが、本年産の肥大は平 年並みに回復し、前年以上の入荷が見込ま れる。 ニュージーランド産の切り上がりは例年ど おりと予想されるが、国産の入荷が順調で 全体の価格は弱い。
みかん類	愛媛 長崎 熊本 ほか	13523	95%	13879	301	安い	302	-	-	本年産は、前年産と比べ、台風・豪雨の影 響で食味が落ちた。「早生」以降は改善 し、前年に負けないぐらいであったが、11 月の天候不順で着色が遅れ、出荷量は前年 を下回った。 1月は静岡県産「青島」中心の販売。 ただし、12月に「早生」の販売が長く続い て「普通」のピーク入りが遅れたため、愛 媛県産を中心に年明けにずれ込む産地が多 数ある見込み。
干し柿	山梨 長野 福島	288	105%	324	1557	安い	1602	2	0.7%	柿の生産量が少ないため、干し柿全体の生 産量も少なくなっている。11月の天候不順 により干し上りが遅く大玉傾向のため、出 荷ピークは平年に比べ遅くなっている。 長野県産「市田柿」の計画出荷量は前年以 上であるが、乾燥が遅れて12月4週目から出 荷ピークに入った。年明けは1月5日から販 売開始。 福島県産は年内に引き続き「蜂屋柿」の販 売となる。

引用資料:「東京都中央卸売市場における果実の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、果実の入荷・市況見通しについて(東京青果株)

入荷量について:「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)